

## 甬水会 会務報告（概要）

### はじめに

東洋大学は教育・研究の質を向上させ、新たな時代を担う人材を育成するために学部・学科の再編やキャンパス間の移転を進めています。2021年度は朝霞キャンパスにあるライフデザイン学部を赤羽台キャンパスに移転させ、2023年度は赤羽台キャンパスに新たに福祉社会デザイン学部社会福祉学科、こども支援学科、人間環境デザイン学科、健康スポーツ科学部は健康スポーツ科学科、栄養科学科の2学部5学科を開設します。ソフト、ハードの両面から「福祉」「スポーツ科学」と向き合う一大拠点として、少子高齢化や健康問題といった社会課題の解決に努めていきます。2024年度は朝霞キャンパスに生命科学部生命科学科、食環境科学部食環境科学科、健康栄養学科を板倉キャンパスから、生体医工学科を川越キャンパスから移転させ、新たに生物資源学科、フードデータサイエンス学科を開設し2学部6学科体制となります。各キャンパスに共通するテーマを持った学部を配置し、連携・協働を図ることで、「SDGs（持続可能な開発目標）」達成に寄与する地球規模での課題解決に向けた教育研究活動を推進し、地球社会の未来に貢献する人材を育成していきます。

また、コロナ禍において、オンライン活用による教育効果も向上しており、今後は科目の特性に合わせてオンライン活用と対面教育の最適化を図り、学生により豊かな学びを提供し、地球社会の明るい未来づくりに貢献する人材を育ててまいります。

東洋大学甬水会は、1959年1月父兄会として設立されてから今日に至るまで、「東洋大学学生の父母又は学生の保護者相互間の連絡を密にし、大学の興隆発展に協力するとともに、大学と協力して学生の心身の健全な発達を図ること」を目的としており、2022年度で創設63年目を迎えました。

甬水会として大学の掲げる目標及び事業を支援するとともに、会員とご子息ご息女各位にとって、実り多きものとなるように、2022年度も引き続き、大学との「協働」「連携」の基本方針のさらなる充実を目指して、甬水会の事業を展開してまいりました。

2022年度は、新型コロナウイルスの収束が先行き不透明な状況にはありましたが、対面式で実施してきた行事を、コロナの状況を注視しながら実施することができました。

以下、2022年5月の評議員会で承認された事業計画に基づき、大学との協働及び連携の下で執行した事業実施概要を報告いたします。

## I. 本部事業関係

### 1. 本部で実施する「諸会議及び行事」

#### (1) 評議員会

構成員 常任理事9名、全国56支部長56名、支部選出の評議員10名

会則第21条に基づき、2022年5月28日に次のとおり開催した。

①評議員定数75名中、60名出席

②議長・副議長、議事録署名人2名を選出

③議案として、2021年度事業報告および2022年度事業計画等について審議した。

#### (2) 理事会

常任理事と地区長理事で構成され、会則第8条に基づき、2021年度第2回理事会を2022年4月9日に開催、2022年度第1回理事会を2022年11月12日に開催した。

#### (3) 常任理事会

会則第9条に基づき、月1回の定例会議を開催し、業務を執行した。

①	2021年度	第9回	常任理事会	2022年	4月	9日
②	2021年度	第10回	常任理事会	2022年	5月	14日
③	2022年度	第1回	常任理事会	2022年	6月	11日
④	2022年度	第2回	常任理事会	2022年	9月	3日
⑤	2022年度	第3回	常任理事会	2022年	10月	1日
⑥	2022年度	第4回	常任理事会	2022年	11月	12日

⑦	2022年度 第5回 常任理事会	2022年	12月	3日
⑧	2022年度 第6回 常任理事会	2023年	1月	7日
⑨	2022年度 第7回 常任理事会	2023年	2月	4日
⑩	2022年度 第8回 常任理事会	2023年	3月	11日

(4) 常任理事会内委員会

必要に応じて委員会を開催し、業務を執行した。

(5) 役員選考委員会

会則第6条に基づき、全国56支部より選出し、次期役員候補者を選考するため、2023年1月21日に開催した。

(6) 地区別支部長会議

会則第39条に基づき、地区長主催で全国10地区において本部・支部活動の円滑な連携と地区の活性化を目的とし、2023年2月に開催した。

(7) 全国56支部長研修会

本部主催のもと、次のとおり開催した。

日時等 2022年9月10日

出席者 全国56支部長(含代理)

内容 「甫水会諸規程集」及び「支部関係業務処理に関する取扱い」の説明、参加者によるグループワークの実施等

(8) 東洋大学懇談会での協働

大学主催による東洋大学懇談会(2022年度より父母懇談会から名称を変更)の実施に際して、甫水会本部及び各支部が実施運営に協働(協力支援)することを本部事業として位置づける。

東洋大学懇談会の実施については、関東地区の各支部(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県)の会員に対しては、学生が在籍する各キャンパス(白山、川越、板倉、赤羽台)で学部別懇談会として大学教職員による履修成績、学生生活及び就職の支援体制についてWEBを利用して説明する他、個別面談を6月に実施し、関東地区以外の各支部の会員については、全国17会場にて地区別懇談会として大学と就職状況の説明及び大学からの講師による講演会を7月~8月に実施した。

(9) 会員の集い・就職フォーラム

会員相互の親睦を深め、学生の就職状況と就職活動に対する理解を深めることを目的とし、2022年11月13日に開催した。

(10) 地区別支部長懇談会

2022年度は対面式の支部総会を実施したため、本計画は中止となった。

## 2. 学生支援諸制度

### (1) 奨学生制度

「奨学生規程」に基づき、会員が不測の事故等で家計が急変し、修学が困難となった学生に対し、常任理事会において選考した。

2022年度第5回常任理事会(2022年12月3日開催) 一般奨学生1名採用

### ② 経済支援奨学金

学生部より申請のあった対象学生春学期60名、秋学期135名へ支給した。

春学期 @30,000×6ヶ月(10,800,000円)

秋学期 @30,000×5ヶ月(20,250,000円)

### (2) 学生の課外活動促進

#### ① 学生の課外活動に係る支援及び表彰

学生部と連携し、学生団体のみならず、個人の活動についても対象とし、顕著な活動が認められ、大学から特段の要請があった学生について援助・表彰をした。

#### ② 文化系サークル活動促進援助

本学の運動部以外の多様な文化系サークル活動に関して、全国で行われる大会や発表会への参加等、地方における課外活動の促進を図る援助を一部行うことができた。

- ③ 正課外教育活動参加促進援助  
大学が指定するイベントに参加する学生に対して支援を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント開催が行われず、実施に至らなかった。
- ④ 学生団体による応援・広報活動の支援  
応援や広報活動等を行っている学生団体に対し、交通費や運搬費を一部支援することができた。
- (3) 国際化の支援  
大学の国際化の支援の一環として、外国人留学生と日本人学生のコミュニケーションとグループワーク等に関するイベントへの支援、大学の交流イベントを協賛、補助する形で外国人留学生が興味を持っている日本の衣食住、文化芸術に関わる講演会などを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが実施されなかった。
- (4) 就職活動支援
  - ① 予算規模を考慮して、経済的困窮学生に対象を限定し、ビジネススーツを含む就活グッズの購入補助を行った。支援対象学生の選考が難しいことを踏まえて、奨学金受給者のうち大学から推薦される3年生(会員のみ)を対象とした。(3,980,000円)
  - ② 就活グッズの作成配布  
就職活動を行う学生全体に対して、大学独自の履歴書を配布した。
- (5) 学生の食育支援  
大学からの申請に基づき、全学生に対して100円朝食を提供予定であったが、コロナ禍の影響により、春学期は実施に至らなかった。  
同様に、朝食支援として4・7月に豆乳、グラノーラなどの軽食の提供を予定したが、中止となった。
- (6) 東洋大学社会貢献センター学内講座甬水会援助制度  
2016年度より開設した東洋大学社会貢献センター学内講座の実施に伴い、申請に基づき広く褒賞金を支給する。春学期・秋学期に申請のあった資格合格者へ支給した。
- (7) 弔慰金制度  
「弔慰金規程」に基づき、不測の事故等で会員又は会員の子女が死亡した時、その遺族に対して弔慰金3万円を支給する。春学期は申請者4名・秋学期は申請者13名に支給した。

### 3. 甬水会費の徴収・支部運営費の交付

#### (1) 甬水会費の徴収

甬水会費は、1部学生については、大学に代理徴収を依頼し、入学時及び毎年授業料払込時に5,000円を徴収し、2部学生については、任意加入のため個別の徴収を行っている。

#### (2) 支部運営

- ① 在学生が確定する6月時点の支部会員数25,676名分に対して1人当たり1,000円を乗じ、さらに会員が1,000名未満の支部については100,000円を加算し、本部から運営費として総額30,376,000円を交付した。

さらに、会員数200名未満の支部については、支部からの申請に基づき増額50,000円の援助を行った。

- ② 支部運営費については、主に講演会、校舎見学等の支部開催事業(支部行事)に対して充当される。支部会員全体を対象とした支部主催行事で、就職説明会、文化・体育活動の応援会、演奏会、父母・保護者間の連携を密にするための研修会、交流会等を開催する場合、支部からの申請に基づき、行事毎に10万円の範囲内で年度2回を上限に援助をした。

ただし、申請支部の繰越金等を考慮し、常任理事会で援助金額について審議する。

### 4. 就職関係

#### 就職関連講演会等の実施

本部または各支部で実施する就職関係講演会等の行事については、東洋大学懇談会(2022年度より父母懇談会から名称変更)の内容を踏まえた上で、実施時期、講演者、講演内容を検討した。

行事内容の策定及び講演者の選定については、甬水会員のニーズを考慮するとともに、実施に際しては、甬水会事務局を通じて大学における就職関連担当事務局(就職・キャリア支援部等)の意見及び推薦を踏まえることとする。

## 5. 大学事業(行事)に対する支援協働

会則に規定する「目的及び事業」を達成するために、大学事業には積極的に援助・協働することを基本とした。

### (1) 東洋大学懇談会および甫水会支部総会同日開催に伴う経費

大学主催による東洋大学懇談会(2022年度より父母懇談会から名称変更)の実施に際し、甫水会本部と各支部が実施・運営に関して、今年度も引き続き大学との協働(連携・支援・協力)体制で計画し、全国17会場で開催し、実施経費のうち会場費等を甫水会本部予算より支出した。

### (2) 父母専用相談窓口について

2015年度から開設された、父母専用相談窓口(父母ホットライン)の運営を大学と協働して推進した。

### (3) 「井上円了が志したものは」に対する援助

井上円了記念学術センター内の実行委員会の実施企画の運営費の一部を援助した。(1,459,000円)

### (4) 卒業記念品

卒業記念品購入代金として大学、校友会と協賛し、分担金を支出した。記念品目については、関係部署と事前に協議をした。(1,800,000円)

### (5) 全学的な行事に対する援助

既存の4キャンパスにおける大学祭(白山祭(白山)、こもれび祭(川越)、雷祭(板倉)、WELLB-FES(赤羽台)に援助金を支給した。(2,200,000円)

### (6) 留学生団体等に対する援助

大学の国際化が進み、大学の活性化にも繋がる留学生連合会等の団体の活動に対し、広く援助金を支給する予定であったが、コロナ禍で中止となった。

### (7) 学部行事等(ゼミナール単位での取組み含む)に対する援助

①学生を対象とした学部行事・コンクール等において、優秀者に「甫水会会長賞」を授与し、ゼミナール単位における社会貢献活動、卒業生実務担当者と在校生の連携協力に対し援助金を支給した。

#### ②新型コロナウイルスに感染した一人暮らしの学生への食糧支援

一人暮らしで罹患した学生(含濃厚接触者)が自宅待機等不便を強いられるため、食糧支援が必要な場合、一刻も早く食糧を届けられるよう支援を行った。(465件 1,534,500円)

③障がい学生支援ボランティア活動における功労者に対し、3年生17名へ表彰状を授与、4年生25名へ表彰状を授与し功労金を支給した。

### (8) 会長施策重点支援事業費

学生への支援事業として、会長が年度内に考案した事業について、常任理事会での承認を経て支出する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響のため実施にいたらなかった。

### (9) 箱根駅伝応援バスツアー(本部主催)

本部主催で計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う応援自粛要請により、バスツアーを中止した。

## 6. 大学及び校友会行事等に対する協力

大学及び校友会が年間行事として実施する行事等に、甫水会代表者を派遣した。

①2022年6月6日 学祖祭

②2022年11月5日 哲学堂祭

③2022年12月10日 「井上円了が志したものは」表彰式

## 7. 広報活動

会員相互間の連絡を密にすることを目的として広報活動を実施した。

### (1) 甫水会本部発行物

① 新入生対象の「会員のしおり」-----年1回発行(2022年5月発行)

② 全会員対象の「会報東洋」-----年1回発行(2023年5月発行予定)

③ 本部役員及び支部長対象の「甫水会ジャーナル」----年2回発行(2022年4月発行・11月発行)

### (2) 甫水会ホームページの運営

本会独自のホームページを作成し、会員に即時に身近な情報を発信している。更新を随時行うために、業

者に運営管理の委託をしている。

(3) 本部及び支部活動促進のためのグッズ作成（当年度支部役員就任者への配布）

当年度就任の支部役員のモチベーションを高め、支部活動の活性化に寄与することを目的とした。大学の作成グッズを大学と協働で作成することで、作業効率の向上とコストダウンを図った。

配布に際しては、配布基準に基づき会員間の公平性を担保した。

また、支部役員就任者へ「スポーツ東洋」を年 5 回配付する予定であったが、コロナ禍により発行が不定期となっていたため、年 1 回（12 月号・1 月号）の配布となった。

(4) 会員の満足度向上と帰属意識昂揚のための施策

①支部総会等、甬水会主催行事への会員の参加を促進するためのグッズを配布している。今回はハンドタオルを作成し、支部総会で配布した。

②支部活動が著しく停滞している支部の会員に対して、グッズを配布するとともに支部活動への協力等依頼の文書を発送した。

## 8. 会員情報管理システム

甬水会本部では、大学の教務部門の情報を利用し、会費納入処理等を行っている。

2014 年度以降、会員情報管理システムは、卒業生・甬水会連携推進課に対応を依頼しており、支部要請の宛名ラベルは本部で作成・提供できるようになっている。

情報の使用・管理については、「個人情報保護法」に基づき適切に管理されるよう、引き続き支部への協力を依頼する。

また、大学と「個人データの提供に伴う個人情報の機密保持及び安全管理に関する契約書」を締結し、申請に基づき個人情報を厳密に取り扱っている。なお、甬水会ホームページを大学側ホームページにリンクし、データの更新を随時行い、情報化を促進した。

## II. 支部事業関係

各支部が主催する行事等については、「支部主催行事等援助金」支給基準により、支援協力した。

### (1) 支部総会

大学主催の東洋大学懇談会(2022 年度より父母懇談会から名称を変更)の開催に伴い、関東地区以外の支部については、原則として支部総会は、大学主催の東洋大学懇談会開催日と同日・同会場で実施した。

また、関東地区の支部については、支部総会は従来どおり別日程で独自開催した。

2022 年度、支部総会の出席者には昼食代として 1 人上限 2,000 円（税込）を支援する予定だったが、コロナ禍のため実施に至らなかった。

懇親会実施に際し、本部からの支部役員獲得の支援として、支部からの申請により参加者一人当たり 2,000 円の援助を行った。7 月第 3 週目以降に開催の支部総会からは、新型コロナウイルス感染予防のため、懇親会は中止とした。

地区別懇談会と同時開催できない支部もあり、支部会員の総会への出席を促すため、甬水会本部として協力をした。

### (2) 就職説明会・講演会等

月 日	曜	支部	講演内容	開催場所
4 月 9 日	土	神奈川	今どきの就活 親はどうする？ 3 大 NG+親にしか出来ない事	TKP 横浜
4 月 17 日	日	東海 3 県	父母のための就活勉強会	安保ホール
5 月 22 日	日	長野	長野県への UI ターン就職について～長野で就活、しませんか？～	オンライン (ZOOM)
6 月 5 日	日	長野	保護者のための特別講演 (東洋大学 矢口悦子学長)	オンライン (ZOOM)
7 月 2 日	土	城西	大学生の今後の人生とマナーについて	中野サンプラザ

7月2日	土	城北	成りたい自分になる方法 -過去から自らのライフパターンを知ろう -	アットビジネスセンター池袋別館
7月2日	土	多摩	「東洋大学発展と今後の展望 -2023 年箱根駅伝を含めて」	立川市女性総合センター
7月3日	日	埼玉南	就活最前線の最新情報と内定獲得のキーポイント	ロイヤルパインズホテル浦和
7月9日	土	埼玉中央	箱根駅伝のみどころ解説	川越プリンスホテル
7月9日	土	千葉東	より良い「人と仕事の出会い」を作り出す	千葉市生涯学習センター
7月17日	日	栃木	ウイズ コロナ アフター コロナの就職活動	青年会館コンセーレ
7月17日	日	山梨	山梨の雇用情勢・就職支援について	アーバンヴィラ古名屋ホテル
7月17日	日	沖縄	食を取り巻く環境-日本と世界の食糧事情を考える-	ホテルサンパレス球陽館
8月27日	土	宮崎	東洋大学の発展と今後の展望-2023 年箱根駅伝を含めて-	ニューウェルシティ宮崎
9月10日	土	群馬	企業が求める人材像/今どきの大学生の就職事情	ホテル1・2・3 前橋マールキュリー
9月25日～ 10月2日	—	静岡	東洋大学浦水会静岡県支部就職活動父母説明会	WEB 配信
10月22日	土	神奈川	就職講演会・ミニコンサート	ホテルプラム
12月11日	日	新潟	スマホケータイ安全教室・5G って何？	新潟グランドホテル
12月18日	日	長野	第一部:長野県への UI ターン就職について～長野で就活、しませんか?～ 第二部:人と会社に「いいね!」する～ふるさと信州学生Uターンプロジェクト～	オンライン (ZOOM)
2月18日	土	埼玉南	親子で学ぶ! 「おさえておきたい就活で内定獲得するための方法」	浦和コミュニティーセンター
3月4日	土	愛知	「人生 100 年時代の資産形成・生活設計」	名古屋金山ホテル
3月5日	日	富山	子どもの就活時に親はどのようにサポートすれば良いのか	富山県民会館
3月11日	日	沖縄	就職活動の学生に求めること	沖縄産業支援センター

### (3) キャンパス見学会

月 日	曜	支部	内容等	場所
7月10日	日	城東	ラグビー部への激励	川越キャンパス
11月26日	土	城西	野球部・陸上部への激励	川越キャンパス

### (4) 学生支援・研修会等

月 日	曜	支部	内容等	開催場所
6月19日	日	徳島	新入生向け交流会	パークウェストン徳島
6月25日	土	秋田・山形	全国男鹿駅伝大会応援	男鹿総合運動公園
7月2日	土	埼玉東	落語会	越谷サンシティ
9月11日	土	城北	ラグビー応援	秩父宮ラグビー場
10月10日	月	広島	出雲全日本大学駅伝競走応援ツアー	出雲大社
10月15日	土	城北	増上寺参拝・「アナと雪の女王」観劇	東京都内
10月22日	土	埼玉東	バスツアー	神奈川県

10月30日	日	宮城	親睦会および会員同士の情報交換	エルパーク仙台
10月30日	日	中央	秋の目黒雅叙園「百段階段」見学会	ホテル雅叙園東京
10月30日	日	群馬	「雷祭」へ「射的店」出店	板倉キャンパス
11月5日	土	城西	哲学堂祭講演日帰り研修	哲学堂祭
11月5.6日		石川・福井	全国大学相撲選手権大会応援	両国国技館
11月6日	日	東海3県	第54回全日本大学駅伝応援	熱田神宮・伊勢神宮
11月6日	日	茨城	ラグビー部応援	龍ヶ崎フィールド
11月6日	日	千葉西	バス研修旅行	茨城県各地
11月6日～27日		多摩	アイスホッケー部応援	東伏見
11月19日	土	埼玉中央	BBQ	オーパークおごせバーベキュー会場
11月26日	土	城西	川越バス研修会	川越周辺
11月27日	日	東京3支部	ラグビー応援	江戸川区陸上競技場
11月27日	日	岡山	研修旅行	尾道駅周辺
12月10日	土	城東	味噌づくり体験	江東区総合区民センター
12月21日	水	釧路	アイスホッケー応援	東伏見・新横浜
1月21日	土	東京3支部	東京吉原の文化歴史を学ぶ	ホテルみかさ
1月22日	日	多摩	新春大歌舞伎鑑賞	歌舞伎座
1月28日	土	宮崎	在学生を囲んだ懇談会	ニューウェルシティー宮崎
2月18日	土	千葉東	バス研修旅行	千葉県内各地
2月18日	土	埼玉東	1.2年生会員の交流会	大宮周辺
2月19日	日	熊本	熊日30キロロードレース応援	熊本城
2月25日	土	千葉西	会員交流会	ザ クレストホテル柏
2月26日	日	城東	バスツアー	アクアワールド大洗
2月26日	日	城北・中央	バスツアー	筑波宇宙センター
2月26日	日	福岡	クロスカントリー応援	国営 海の中道海浜公園
3月11日	土	城西	国立新美術館鑑賞	国立新美術館
3月18日	土	多摩	そば打ち体験会	西鶴間 増田屋
3月19日	日	群馬	寄席	前橋商工会議所

### Ⅲ. 雨水会収支関係

#### 1. 収入について

① 雨水会費は、大学に委託徴収を依頼している。

雨水会費 5,000 円

第 1 部の入学生及び在學生から徴収する。なお、留学生は除く。

第 2 部の入学生及び在學生からは、任意加入として本部が徴収する。

第 1 部	25,327 名	-----	126,635,000 円
第 2 部	295 名	-----	1,475,000 円
	25,622 名	-----	128,110,000 円

② 雑収入：預貯金受取利息 等

#### 2. 支出について

##### (1) 事業費

① 本部関連事業の主要行事である支部総会、会員の集い・就職フォーラム、就職説明(懇談)会、会報発行等については大学の関連部署と協働を図り、予算を執行した。

② 支部関連事業の支部主催行事についても規程に準じて援助し、各支部の活性化を図った。

③ 学生協力費については、前年度どおり本会の目的に基づき、大学祭、スポーツ大会、クラブ・サークル等の援助金を大学の関連部署と連携して支給した。新型コロナウイルス感染症の影響で通常開催出来ず中止となったものもあり、申請のあったものに対する支給となった。

④ 人件費は、事業費関連事務に伴う人件費を、労働契約書に基づき支出した。

なお、事務局嘱託職員の夏季及び冬季手当については、年度ごとに労働契約で決定することから、夏季及び冬季一時金を 4 ヶ月分支給した。

⑤ 2022 年度新規施策事項については、必要な経費を計上した。

##### (2) 管理費

① 会議費は、各会議等に要する旅費交通費等である。

② 通信費・印写費・支払手数料・備品費等事務に要する費用を科目ごとに計上している。

③ 人件費は、事業費関連事務以外の事務に伴う人件費を、労働契約書に基づき支出した。

④ 2022 年度新規施策事項については、必要な経費を計上した。

⑤ 予備費については、緊急支出として措置する。

##### (3) 特定資産取得支出

次回の周年事業に向けての準備積立金として 100 万円を特定資産とした。

以 上